

# 宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第15週の発生動向

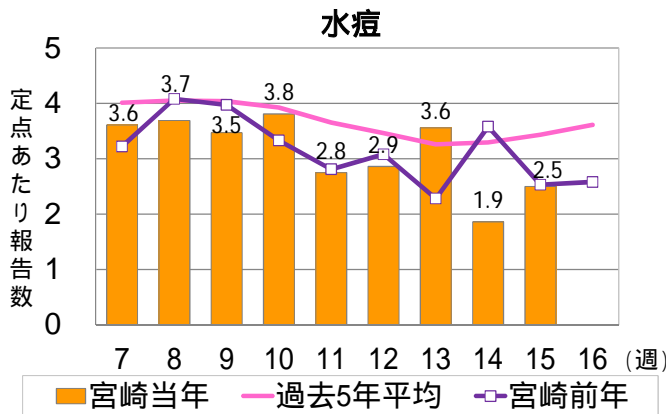
定点医療機関からの報告総数は 823 人（定点あたり 21.9）で、前週比 85%と減少した。

前週に比べ増加した疾患は水痘で、減少した主な疾患はインフルエンザであった。

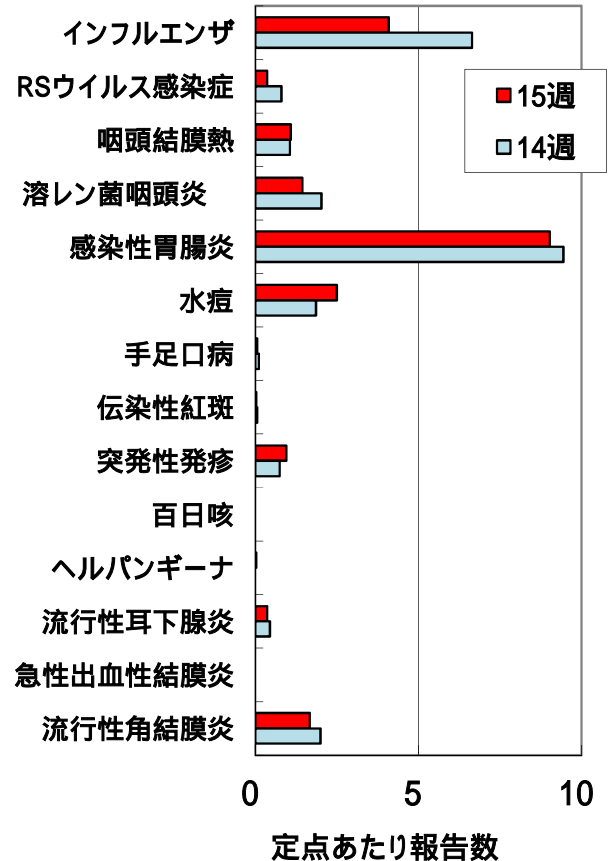
インフルエンザ・小児科定点からの報告

### 【水痘】

・報告数は 90 人（2.5）で前週比 134%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（3.4）の約 7 割である。宮崎市（3.6）保健所からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 3 歳が全体の約 7 割を占めた。



## （前週との比較）



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

### 基幹定点からの報告

マイコプラズマ肺炎：延岡（1人）保健所から報告された。患者は3歳であった。

クラミジア肺炎：日南（1人）保健所から報告された。患者は30歳代で病原体は *Chlamydia pneumoniae* であった。

### 流行警報レベル開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	咽頭結膜熱(4.3)
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

\* 流行警報レベル開始基準値 \*  
・咽頭結膜熱(3.0)

## 全数把握対象疾患

- 1類感染症： 報告なし。
- 2類感染症： 結核 5 例。
- 3類感染症： 報告なし。
- 4類感染症： レジオネラ症 2 例。
- 5類感染症： 報告なし。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状 等
2類	結核	宮崎市	30 歳代	無症状病原体保有者	-
			50 歳代	無症状病原体保有者	-
			80 歳代	無症状病原体保有者	-
			80 歳代	肺結核	発熱
			90 歳代	肺結核	咳、痰
4類	レジオネラ症	都城	80 歳代	肺炎型	発熱、咳嗽、呼吸困難、肺炎
			80 歳代	肺炎型	発熱、咳嗽、呼吸困難、肺炎

## 全国第 14 週の発生动向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 14.9 で、前週比 83%と減少した。今週大きく増加したはなかった。減少した主な疾患はインフルエンザと感染性胃腸炎であった。

### 全数把握対象疾患（全国第 14 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	333 例				
3類感染症	細菌性赤痢	2 例	腸管出血性大腸菌感染症	12 例	腸チフス	2 例
4類感染症	E 型肝炎	1 例	A 型肝炎	4 例	重症熱性血小板減少症候群	1 例
	デング熱	4 例	マラリア	1 例	レジオネラ症	8 例
5類感染症	アメーバ赤痢	16 例	ウイルス性肝炎	4 例	急性脳炎	4 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5 例	後天性免疫不全症候群	16 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 例	侵襲性肺炎球菌感染症	16 例	梅毒	17 例
	破傷風	1 例	風しん	460 例	麻しん	10 例

\*風しん：東京都（119 例）、大阪府（93 例）、神奈川県（67 例）からの報告が多い。九州では鹿児島県（19 例）からの報告が多い。

## 月報告対象疾患の発生動向 <3月>

### 性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は33人(2.5)で、前月比103%と横ばいであった。また、昨年3月(2.5)と同程度であった。

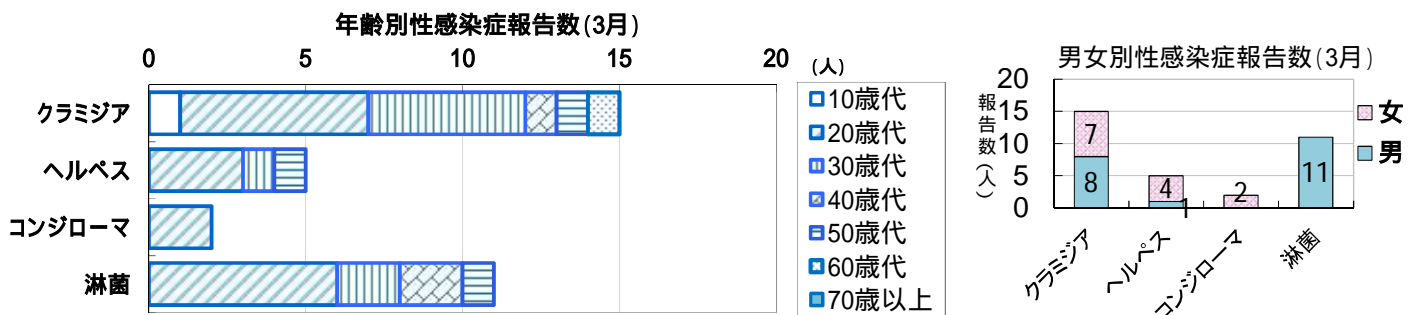
#### 《疾患別》

性器クラミジア感染症：報告数15人(1.2)で、前月の約1.1倍、前年の約7割であった。20歳代が全体の約4割、30歳代が約3割を占めた。

性器ヘルペスウイルス感染症：報告数5人(0.38)で、前月の約6割、前年の約1.7倍であった。20歳代が3人、30歳代・50歳代がそれぞれ1人であった。

尖圭コンジローマ：報告数2人(0.15)で、前月及び前年と同程度であった。どちらも20歳代であった。

淋菌感染症：報告数11人(0.85)で、前月の約1.6倍、前年の約1.8倍であった。20歳代が全体の約6割を占めた。



【全国】 定点医療機関総数：969

定点医療機関からの報告総数は3,918人(4.1)で、前月比106%と増加した。疾患別報告数は、性器クラミジア感染症2,023人(2.1)で前月比109%、性器ヘルペスウイルス感染症733人(0.76)で前月比109%、尖圭コンジローマ449人(0.46)で前月比105%、淋菌感染症713人(0.74)で前月比99%であった。

### 薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は30人(4.3)で前月比59%と減少した。また、昨年3月(4.7)の約9割であった。

#### 《疾患別》

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数29人(4.1)で、前月の約6割、前年と同程度であった。70歳以上が全体の約7割を占めた。

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告数1人(0.14)で、前月及び前年の約半数であった。60歳代の報告であった。

薬剤耐性緑膿菌感染症：報告はなかった。

薬剤耐性アシネトバクター感染症：報告はなかった。

【全国】 定点医療機関総数：470

定点医療機関からの報告総数は1,802人(3.8)で、前月比99%と横ばいであった。疾患別報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症1,584人(3.4)で前月比100%、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症203人(0.43)で前月比94%、薬剤耐性緑膿菌感染症15人(0.03)で前月比60%、薬剤耐性アシネトバクター感染症の報告はなかった。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2013年 第15週(04月08日～04月14日)

疾病名		第14週	第15週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	392	241	49	26	72	9	51	13	3	16	2
	定点あたり	6.64	4.08	3.06	2.60	10.29	1.80	10.20	2.17	1.50	2.67	1.00
RSウイルス 感染症	報告数	29	13	2	3	1			3		3	1
	定点あたり	0.81	0.36	0.20	0.50	0.25	0.00	0.00	0.75	0.00	0.75	1.00
咽頭結膜熱	報告数	38	39	8	3	7	13	1	5		2	
	定点あたり	1.06	1.08	0.80	0.50	1.75	4.33	0.33	1.25	0.00	0.50	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	73	52	12	8	20			2	2	8	
	定点あたり	2.03	1.44	1.20	1.33	5.00	0.00	0.00	0.50	2.00	2.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	340	325	63	50	41	42	50	32	9	32	6
	定点あたり	9.44	9.03	6.30	8.33	10.25	14.00	16.67	8.00	9.00	8.00	6.00
水痘	報告数	67	90	36	18	7	10	10	7		1	1
	定点あたり	1.86	2.50	3.60	3.00	1.75	3.33	3.33	1.75	0.00	0.25	1.00
手足口病	報告数	4	2								1	1
	定点あたり	0.11	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	1.00
伝染性紅斑	報告数	2	1				1					
	定点あたり	0.06	0.03	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	27	34	10	7	5	1	1	4		4	2
	定点あたり	0.75	0.94	1.00	1.17	1.25	0.33	0.33	1.00	0.00	1.00	2.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数		1	1								
	定点あたり	0.00	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	16	13	2	7	1			3			
	定点あたり	0.44	0.36	0.20	1.17	0.25	0.00	0.00	0.75	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	12	10	10								
	定点あたり	2.00	1.67	3.33	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数	2										
	定点あたり	0.29	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	1			1						
	定点あたり	0.14	0.14	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数		1				1					
	定点あたり	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数  
下段:定点当り報告数

全数把握対象疾患累積報告数(2013年第1週～15週)

2類感染症	結核	72例(5)			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	8例			
4類感染症	E型肝炎	1例	つつが虫病	4例	レジオネラ症
	アメーバ赤痢	5例	ウイルス性肝炎	1例	急性脳炎
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	後天性免疫不全症候群	2例	梅毒
	破傷風	1例	風しん	9例	

( )内は今週届出分、再掲